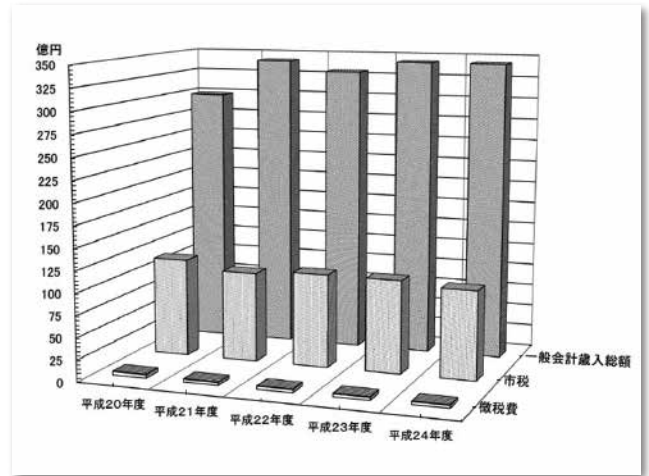


質問(中川雅之議員)
 消防本部の新築移転に伴う現在の本部跡地の利用をどのように考えているのか伺います。

答弁(市長)
 現在の消防本部は、市有地の貸与を受け立地していますが、移転後の跡地利用については庁舎建設検討委員会では検討されていません。また、現消防本部庁舎の処分については、現時点で具体的な計画がされていない状況です。

中川雅之議員
消防本部の跡地利用について



市税収入の推移を示したグラフ

高木雄大議員
財政について

質問(高木雄大議員)
 消費税増税による歳入歳出等、本市の財政への影響を伺います。

答弁(市長)
 平成26年度予算は、歳入歳出とも消費税増税に伴う影響額を反映した予算となっております。歳入では、地方消費税交付金が入りますが、地方消費税交付金は41%増の11億円を見込み、市税収入が消費税率引き上げ前の駆け込み需要などを考慮し37.4%増と大幅な増加を見込んでいます。歳出では、特に影響額は算出していませんが、消費税

ただし、跡地利用については、現消防本部庁舎の処分の具体的な計画が決まり次第検討していきます。

また、平成25年11月に大久保町自治会から出された要望書の内容も含めて、地域の皆様の意見を聞きながら進めていきたいと考えています。



移転が決まっている現在の消防本部庁舎

率引き上げが投資的経費や物件費等の予算額を押し上げる要因となっております。

歳入の大宗を占める市税収入については、景気の動向に左右されやすいことから、引き続き消費税率引き上げの影響や景気の動向を注視し、適切な税収の把握に努めていきます。